「里親様へ」参考資料

～わんちゃんがやってきたら～

大きな心で受け容れてあげましょう。
飼主持込や迷子でセンターに収容され、殺処分される直前に救出された子達です。
めまぐるしい環境の変化を経験してきました。
おうちに慣れるまではトイレその他の失敗もあるかもしれませんが、大きな心で見守ってあげてください。

◆　その子の良いところをたくさん見つけてあげましょう

まずは、その子の良いところをたくさん見つけて自信をつけさせてあげましょう。環境にもすっかり慣れたら、焦らずに少しずつ「いっしょに暮らすためのマナー」を教えてあげるようにしましょう。

◆　名前大好きっ子！に

名前を呼んでこちらに来たら、たくさん誉めてあげましょう。
「呼ばれて行ったらイイことがある、喜んでもらえる」と思うようになるでしょう。
犬を叱る時に名前を呼ばない、呼び寄せて叱らないようにしましょう。
（悪い例「〇〇ちゃん、ダメでしょ！」）

◆　イケナイ

イケナイことを教えるための言葉を家族で統一しましょう。
（例：「ダメ」「いけない」「ノー」（低めの声で）

◆　体罰はダメ

どんなに悪いことをしても手を上げるのは厳禁です。絶対に動物を叩いたりせずに教えてあげてください。

◆　粗相をしてしまったら

黙々とササっと片付けてしまいましょう。基本的には粗相をしても罰してはいけません。犬はその行為と関連づけることができず、混乱を招くことになってしまいます。

◆　トイレトレーニング

起床直後、食後、昼寝の後、就寝前などにトイレの場所に連れて行ってあげましょう。　成功したら、たくさん誉めてあげましょう。　そのうちにトイレの場所を覚えるでしょう。サークルを利用するのも一案です。

◆　お留守番が苦手

急にひとり残されるショックを和らげるために、少なくとも出かける 20 分前から犬を無視し、淡々と出かけるようにしましょう。　帰宅時も淡々とした態度でいましょう。深刻な分離不安を抱えている場合やおもちゃをめぐる喧嘩の可能性がある場合を除いては、留守番用のとっておきのおもちゃを利用するのも一案です（壊れそうなもの、喉につめそうなものは除く）。

◆　先住犬がいる場合

（初対面の場所） どちらか一方の犬でも、これまでに他の犬と打ち解けなかったり、過剰に反応するということがある場合は、まずはどちらのテリトリーでもない普段は行かない公園などで対面させましょう。長めのリードをつけ、それぞれの犬がとる姿勢の邪魔にならないように注意します。中立的な場所で予め知合いになっておくことで、家に入ってからの過剰な反応を緩和する助けになるでしょう。
（関係作り） 先住犬が新しい家族の登場に最初の２～３日は落ち着かないかもしれません。大きな喧嘩にならない限りは無理に介入せずに（無理やり、挨拶をさせようと近づけてみたりしない）、当事者同士に関係作りを任せてみましょう。しばらくすると、お互いが心地よいと思う距離で同居生活が落ち着くことでしょう。

～事故や誘拐から守るために～

◆　屋外では必ずリードをつけてあげてください

交通事故や迷子、誘拐、犬同士の喧嘩などから守るため、また犬が苦手な方への配慮のため、屋外ではリードを必ずつけてください。

◆　迷子札＆鑑札の常時装着（室内でも必ず）

迷子札、鑑札は迷子の命綱ですので、必ずつけてください。連絡先の電話番号は常時つながるものをご記入ください。万が一捜索が必要になった場合に備え、電話番号は２つ書いておかれることをお勧めします。

◆　誘拐防止

誘拐事件が発生しています。外に犬だけを係留して残さないようにお願いします。
店先などに犬だけを残していくのは、誘拐の危険に晒すことになり、大変危険です。

◆　熱中症防止

車内の温度はあっという間に上がってしまいます。車に犬だけを残さないようにお願いいたします。

◆　中毒防止

ナメクジ誘引殺虫剤、クーラント等は少量摂取でも致死的です。
殺虫剤、殺鼠剤、除草剤（の散布された場所）、医薬品、ペンキ、球根にもご注意ください。
タマネギ、長ネギ、チョコレート、レーズン、キシリトール等も危険です。

◆　誤飲防止

ピン、小さなボール、焼き鳥の串など、思ってもみないものを飲み込んでしまうことがありますので、ご注意ください。

◆　逸走防止

家や車のドアを開けたらすり抜けて出て行った、花火、爆竹、雷の音に驚いて、普段は飛び越えないフェンスを飛び越えたり、リードが手からすり抜けてしまった･･･等のことのないように注意してください。脱走する可能性のあるドア等の手前には、脱走防止策を講じてください。（ペットゲート等）

～緊急時対応～

脱走、誘拐など、一刻を争いますので、ただちに

- **アーチ**
- **警察**
- **保健所**
- **動物愛護センター**

に連絡してください。

お住まいの地域、及び近隣の保健所、動物愛護センターへは、収容されていないか、直接出向いてご自身の目で確認してあげてください。（電話ですと、迷子犬の特徴のとらえ方に個人差があるためと、収容期限を過ぎると殺処分されてしまう可能性があるため）

緊急時に備え、アーチの電話番号、保健所、動物愛護センター、警察署、最寄派出所、動物病院の電話番号をご自身の緊急連絡網にお書き加えください。

◆ 関東圏動物愛護センター連絡先一覧（*2020 年 4 月現在）

東京都動物愛護相談センター本所	TEL 03-3302-3507
多摩支所	TEL 042-581-7435
城南島出張所	TEL 03-3790-0861

千葉県動物愛護センター本所	TEL 0476-93-5711
東葛飾支所	TEL 04-7191-0050
千葉市動物保護指導センター	TEL 043-258-7817
船橋市動物愛護指導センター	TEL 047-435-3916
柏市保健所動物愛護ふれあいセンター	TEL 04-7190-2828
夷隅健康福祉センター（夷隅保健所）	TEL 0470-73-0145
長生健康福祉センター（長生保健所）	TEL 0475-22-5167
安房健康福祉センター（安房保健所）	TEL 0470-22-4511
君津健康福祉センター（君津保健所）	TEL 0438-22-3745
市原健康福祉センター（市原保健所）	TEL 0436-21-6391

埼玉県動物指導センター本所	TEL 048-536-2465
南支所	TEL 048-855-0484
さいたま市動物愛護ふれあいセンター	TEL 048-840-4150

埼玉県各保健所連絡先 https://www.pref.saitama.lg.jp/b0716/doubutu-kaikata-shuuyou-top.html

神奈川県動物保護センター	TEL 0463-58-3411
川崎市動物愛護センター	TEL 044-766-2237
横浜市動物愛護センター	TEL 045-471-2111
横須賀市動物愛護センター	TEL 046-839-0040
相模原市保健所	TEL 042-769-8347
藤沢市保健所	TEL 0466-50-3594

茨城県動物指導センター	TEL 0296-72-1200

栃木県動物愛護指導センター	TEL 028-684-5458

全国警察署一覧 http://www.police-map.com/
東京警察署一覧 http://www.police-map.com/tokyo/
千葉警察署一覧 http://www.police-map.com/chiba/
埼玉県警察一覧 http://www.police-map.com/saitama/
神奈川警察署一覧 http://www.police-map.com/kanagawa/
茨城県警察署一覧 http://www.police-map.com/ibaragi/
栃木県警察署一覧 http://www.police-map.com/tochigi/

ARCh 緊急連絡先
- 080-6614-9310 （内藤）
- 090-9330-4860 （川村）
- 080-9979-4833 （相馬）